Thrombin

版番号 1.0 | 作成改訂日 2014/07/30 | 発行日 2014/07/30

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	:	Thrombin
製品番号	:	10602400001

供給者情報

供給者の会社名称	:	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
住所	:	東京都港区芝2-6-1 1050014
電話番号	:	03-5443-5128
ＦＡＸ番号	:	03-5443-5299
担当部門	:	生産・物流・信頼性保証・薬事部門　クオリティーマネジメント部
緊急連絡電話番号:		
緊急連絡先:	:	カスタマーサポートセンター 0120-600-152
	:	03-5443-5287（LS)

推奨用途及び使用上の制限

使用上の制限	:	専門ユーザー向け。
担当部署	:	生産・物流・信頼性保証・薬事部門 クオリティーマネジメント部

2. 危険有害性の要約

GHS分類

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	:	区分2B
生殖毒性	:	区分2
特定標的臓器毒性，反復ばく露	:	区分1 (腎臓)
水生環境有害性（急性有害性）	:	区分3
水生環境有害性（長期間有害性）	:	区分3

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : H320 眼刺激。
H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。
H372 長期にわたる、または反復暴露による臓器（腎臓）の障害。
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き : **安全対策:**
P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P260 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに，飲食又は喫煙をしないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置:
P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P308 + P313 ばく露又ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。
P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。
保管:
P405 施錠して保管すること。
廃棄:
P501 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

GHS分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

危険有害成分

化学名	CAS番号	濃度又は濃度範囲 (%)	官報公示整理番号
エチレンジアミン四酢酸	60-00-4	83	2-1296 2-1263
Thrombin	9002-04-4	>= 0.1 - < 1	

4. 応急措置

一般的アドバイス : 危険域から避難させる。

		この安全データシートを担当医に見せる。 被災者を一人にしない。
吸入した場合	:	新鮮な空気のある場所に移動する。 意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。 症状が持続する場合は、医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	:	皮膚に付いた場合水で十分にすすぐ。
眼に入った場合	:	直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。 コンタクトレンズをはずす。 損傷していない眼を保護する。 洗浄中は眼を大きく開ける。 眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
飲み込んだ場合	:	気道を確保する。 ミルクやアルコール飲料を与えない。 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。 症状が持続する場合は、医師に連絡する。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	:	眼刺激。 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。 長期にわたる，又は反復ばく露による臓器の障害。
医師に対する特別な注意事項	:	救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定すべきである。

5. 火災時の措置

消火剤	:	現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
使ってはならない消火剤	:	大型棒状の水
特有の危険有害性	:	火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
特有の消火方法	:	汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。 火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。
消火を行う者の保護	:	消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:	保護具を使用する。 粉塵の発生を避ける。 粉塵を吸い込まないよう留意。
環境に対する注意事項	:	製品を排水施設に流してはならない。 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。

製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項 : 吸入性粉じんが発生しないように留意する。
蒸気/粉塵を吸い込まない。
皮膚や眼への接触を避けること。
個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。

接触回避 : 強酸化剤

衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。
使用中は禁煙。
休憩前や終業時には手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。
一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためまっすぐ立てておく。
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。

8. ばく露防止及び保護措置

成分別作業環境管理濃度/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

保護具

手の保護具
備考 : 選ばれた防護手袋は、EU指令89/686/EECの仕様と、それから派生する規格EN374を満たすものでなければならない。 この推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定した適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。 手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。 ある特定の作業場の適正度は、防護手袋製造者との相談で決定すべきである。

眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル
密着性の高い安全ゴーグル
プロセス中に異常が起きた場合は、顔面シールドと保護服を着用する。

皮膚及び身体の保護具	:	作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

9. 物理的及び化学的性質

外観	:	固体
色	:	白色
臭い	:	無臭
pH	:	6.9, 濃度又は濃度範囲: 10 g/l (25 °C)
融点・凝固点	:	データなし
沸点／沸点範囲	:	データなし
引火点	:	引火せず
爆発範囲の上限	:	データなし
爆発範囲の下限	:	データなし
溶解度		
水溶性	:	10 g/l 可溶性 (25 °C)
自然発火温度	:	データなし
分解温度	:	熱感度
酸化特性	:	この製品は、GHS分類の酸化性には分類されない。

10. 安定性及び反応性

反応性	:	通常の使用条件において既知の危険な反応はない。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	通常の使用条件において既知の危険な反応はない。 指示通り保管/適用すれば分解しない。
避けるべき条件	:	直接の熱源。
混触危険物質	:	強酸化剤
危険有害な分解生成物	:	データなし

11. 有害性情報

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

エチレンジアミン四酢酸:
急性経口毒性 : LD50経口 (ラット): > 2,000 mg/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

備考: 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

成分:

エチレンジアミン四酢酸:
備考: 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

Thrombin:
結果: 皮膚に刺激性。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

眼刺激。

製品:

備考: 眼に永久的な損傷が起こることがある。

成分:

エチレンジアミン四酢酸:
結果: 眼に刺激性。
備考: 眼に永久的な損傷が起こることがある。

Thrombin:
結果: 眼に刺激性。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性: 利用可能な情報に基づく限り分類できない。
呼吸器感作性: 利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Thrombin:
結果: 吸入による感作発生の可能性。

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

生殖毒性

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。

特定標的臓器毒性，単回ばく露

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

エチレンジアミン四酢酸:
アセスメント: この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(単回ばく露)としては未分類。

Thrombin:
アセスメント: 呼吸器への刺激のおそれ。

特定標的臓器毒性，反復ばく露

長期にわたる、または反復暴露による臓器（腎臓）の障害。

成分:

エチレンジアミン四酢酸:
アセスメント: この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(反復ばく露)としては未分類。

Thrombin:
アセスメント: この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(反復ばく露)としては未分類。

吸引性呼吸器有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

エチレンジアミン四酢酸:
データなし

Thrombin:
データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

製品:

環境毒性アセスメント 土壌の毒性データ	:	土壌に吸着するとは考えられていない。
環境に関係する他の生物	:	データなし

成分:

エチレンジアミン四酢酸:

魚毒性	:	LC50 (Lepomis macrochirus（ブルージルマンボウ)): 41 mg/l 曝露時間: 96 h LC50 (Cyprinodon sp.(ミノウ)): 59.8 mg/l

		曝露時間: 96 h
藻類に対する毒性	:	EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 113 mg/l 曝露時間: 48 h
バクテリアに対する毒性	:	EC50 (Pseudomonas putida (シュードモナス‐プチダ)): 28 mg/l 曝露時間: 16 h

環境毒性アセスメント

水生環境有害性（長期間有害性）	:	長期継続的影響によって水生生物に有害。
土壌の毒性データ	:	土壌に吸着するとは考えられていない。
環境に関係する他の生物	:	データなし

Thrombin:

環境毒性アセスメント

土壌の毒性データ	:	土壌に吸着するとは考えられていない。
環境に関係する他の生物	:	データなし

残留性・分解性

成分:

エチレンジアミン四酢酸:

生分解性	:	生分解: 10 % 曝露時間: 28 d 方法: OECD 試験ガイドライン 301 生分解: < 20 % 曝露時間: 28 d 方法: OECD 試験ガイドライン 302

生体蓄積性

成分:

エチレンジアミン四酢酸:

n-オクタノール／水分配係数	:	log Pow: -3.34

土壌中の移動性

データなし

他の有害影響

データなし

製品:

生態系に関する追加情報	:	職業上の規則に反した取り扱い、処理が行われた場合は、環境に及ぼす危険性を除外して考えることはできない。，長期継続的影響によって水生生物に有害。

オゾン層への有害性

非該当

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。
薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。
認可された廃棄物処理業者へ委託する。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする
製品入り容器と同様に処分する。
空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。
空の容器を再使用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

IATA
非危険物

IMDG
非危険物

ADR/RID, ADNR, IMDG コード, ICAO/IATA-DGR の意味における非危険物

国内法規制

特定の国の規則は項目 15 を参照する。

15. 適用法令

関連法規

消防法
危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法
優先評価化学物質

化学名	番号
エチレンジアミン四酢酸	388
エチレンジアミン四酢酸	36

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物
非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質
非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）
非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）
非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物
非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物
非該当

特定化学物質障害予防規則
非該当

鉛中毒予防規則
非該当

四アルキル鉛中毒予防規則
非該当

有機溶剤中毒予防規則
非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）
非該当

毒物及び劇物取締法
非該当

化学物質排出把握管理促進法

第1種指定化学物質

化学名	番号	濃度又は濃度範囲 (%)
エチレンジアミン四酢酸	60	83

火薬類取締法
非該当

船舶安全法
危険物として規制されていない

航空法
危険物として規制されていない

高圧ガス保安法
非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律
ばら積み輸送 : 有害液体物質に該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

廃棄物の処理及び清掃に関する法律
産業廃棄物

16．その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のﾃﾞｰﾀはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。